

# 民進こうべ政策議員団 NEWS

市民福祉の向上と共に、豊かさが実感でき、市民が愛着を持ち、誇れる神戸のまちづくりを ホームページ <http://minshin-kobe.jp/>  
編集・発行/民進こうべ政策議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

## 今、神戸は変わり始めています！

神戸市は、神戸開港150年を迎え、都心・三宮の再整備など新たな挑戦を本格的に始め、「輝ける未来都市都市」実現に向けた取り組みを加速化させています。今、神戸は変わり始めています。本格的な成長軌道に乗せられるよう、私たちも積極的に提案や議論を展開しています。

### 代 表 質 疑

#### 平木ひろみ 議員 (中央区)

##### 1. 「スマートスマホ都市KOBE」の活用と SNSを活かした広報戦略について

**Q** 中学生を中心にした「神戸市スマホフォーラム」で採択されたキャッチフレーズをどう活かしていくのか？

**A** SNSを活用した情報発信は非常に重要であり、有効に活用していきたい。アナログとデジタルの組み合わせで適切に市民の皆様へ届く広報手段を構築したい。



##### 2. 働き方改革について

**Q** 仕事と家庭の両立支援として、育児短時間勤務制度、在宅勤務制度、配偶者同行休業制度などがあるが、11月からは政令指定都市で初となるフレックスタイム制度が導入される。民間ではキャリアリターンと呼ばれる退職後の復職制度もあるが、神戸市ではどうか？

**A** 仕事と私生活のバランスをとるため制度を全職員に知らせるとともに、特に管理職が率先して活用するよう今後も強化したい。退職・再採用制度については教員対象に兵庫県でも施行されているが、まず退職せず継続して勤務できる職場環境をめざしたい。

##### 3. 統一したデザインの案内について

**Q** デザイン都市・神戸にふさわしい案内板や表示、マップなどを整備していくべきではないか？

**A** デザインの観点での統一性を目指し「案内サイン共通仕様書」の改定し新ルールを作った。

##### 4. 小学校英語の教科化について

**Q** 平成32年の教科化に向けて神戸市として準備体制は整っているのか？

**A** 小学校英語教育中核教員研修を進めており、全小学校164校に1名養成してきた。研究推進校での取組を指導案とともにイントラネットで共有していきたい。

#### 人見 誠 議員 (北区)

##### 1. 三宮図書館について

**Q** バスターミナルの計画を予定している三宮図書館が建つ場所を新たに整備する際には、武蔵小杉や明石のように駅直結の図書館を検討すべきでは？

**A** 利用者の利便性を重視して図書館の立地を考える必要がある。再整備にあたっては、図書館の機能等を踏まえながら、全体として年内を目途に方向性を明らかにしたい。



**Q** 三宮に整備する新たな図書館は、キッズスペースやグループ研究室などの市民の活動や利便性を向上する機能を備え、また、書庫は車椅子から手が届く高さにしてバリアフリーに対応するなど、特色のある図書館とすべきと考えるが？

**A** それらの点にも配慮したいと考えている。つくる以上はできるだけ特色のある、神戸らしい図書館にするように検討したい。

##### 2. 文化ホールについて

**Q** 老朽化が進む文化ホールは、建替えを前提としたあり方検討が行われているが、長期公演が可能なことやプロ仕様の施設などに加え、市民の発表の場として使える施設でもあることも重要と考えるが、どうか？

**A** 新たな文化ホールは、市民の芸術文化活動の発展を支え、芸術文化を担う創造的人材の育成を担う従来の役割を保ちつつ、大都市の基幹ホールにふさわしい高質で魅力的な施設にしたい。都市の品格を高めるとともに、神戸の魅力の国内外への発信、新たなにぎわいの創出、本物の芸術文化に触れる機会の提供など新たな役割も期待されている。そのような観点も踏まえて、年内を目途に規模や機能等の方向性を明らかにしていきたい。